

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にする児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより 第718号
令和7年1月27日

上戸小学校の学力向上について

上戸小学校長 山岸 修

上戸小学校の学力向上について、述べたいと思います。ただ、学力の話をする場合、学力というものをどのように捉えるかを互いに共通理解しておかないと、話がかみ合わないことが起こります。例えば、いろいろな物事をよく知っていて、質問されたら即座に答えることができるというのも一つの学力です。また、目の前で起こっていることについて、なぜだろう、不思議だな、どうしてか知りたい、調べてみようと思欲的に課題に取り組む態度ということも一つの学力です。このように学力の捉え方は様々あって、どれが大事かということも人それぞれです。先生によっても考え方や捉え方は様々です。しかし、学校としては共通の目標を定め、取り組みについても指導についてもそろえるべき点について共通理解をして、取り組んでいます。

本校では「**学力向上プラン**」に則って、学力向上の取り組みを行っています。学力向上プランの「年間のゴールの（児童の）姿」は

「考えを関連付け、根拠や筋道を明確にして自分の考えを表現することができる」

です。また、学校評価には

「全国学力学習状況調査・市学力調査の結果が全国平均、県基礎学力調査の結果が県平均を上回っている教科が全体の80%以上：A、75%以上：B、50%以上：C、50%未満D」

という目標があります。本校ではこれらの目標に向かって、学力向上に取り組んでいます。

学力向上プランより**学力向上の取り組み**を少し紹介します。

まず、授業の中では「**リレートーク～言葉のボタンを最後までつなごう～**」という合言葉でリレートークに取り組んでいます。リレートークとは授業中にクラスのそれぞれがただ発言するのではなく、友達の意見につなげて発言をしていくことです。ただ「つなげて、発表しなさい。」と指示するだけでは児童にとって難しいので、基本的に以下の3つの場面でリレートークができるように指導しています。

- ①よりよい考えにするために他の（児童の）考えにつけたしをする。
- ②友達の考えを代弁する。（4～6年生）「～さんの考えは～ということだと思います。」
- ③自分の疑問や確かめたいことを質問し合う。

また、その際、教師は以下の点について気を付けようと共通理解しています。

- ・どの発問で児童の思考を促すか考えて、発問する。

- ・すぐに切り返さず、児童がつなぐまで待つ。

次に、児童と教職員は定期的に基本的な項目について自己評価を行っています。児童は「**学習ルールチェック**」教職員は「**授業評価表**」です。

学習ルールチェック (児童)	授業評価表 (教職員)
①授業の準備を整える ②着ベル ③話を最後まで聴く ④相手に伝えようと話す ⑤手をまっすぐ挙げる ⑥学習用具や宿題を忘れない ⑦時間いっぱい取り組む ⑧準備：家で鉛筆5本を削ってくる ⑨話す：みんなに聞こえる声で考えを伝える ⑩聞く：先生の発問や友達の考え等に反応する	①学習課題を設定している。 ②自分の考えを書く（自力解決）時間を確保している。 ③授業で自分の考えを挙手して伝える場面をつくっている。 ④切り返し発問等、正答に必要な数や式、言葉に関連付けた表現をさせるための手立てが生かされている。 ⑤意図を明確にして、ペアやグループなど、自分の考えを表現する場の工夫をしている。 ⑥考えをつなぐ切り返しの工夫をしている。 ⑦キーワードなど、重要な語句を板書に残している。 ⑧キーワードなどを使ってまとめを書かせている。 ⑨適用問題やふりかえりを行っている。
以上の項目について、○できた、×できなかったで答え、月1回自己評価する。結果は集計して指導の参考にする。	以上の項目について あてはまる、だいたいあてはまる、あまりあてはまらない、あてはまらないで答え、月1回自己評価する。結果は集計して、校内研究の検証資料とする。

まだまだ取り組みはたくさんあるのですが、ここまでにしておきます。このような取り組みは今年度だけでなく、何年間もずっと継続してきています。

ただ、私が思うに、上戸小学校の学力向上についての最大のメリットは少人数であるということです。1クラスに児童が30人の場合と5人の場合とでは、目の行き届き方が違います。上戸小学校は少人数なので、児童がどれくらい理解できているか、どこで躓いているかについて一人ひとりにしっかり教師の目が行き届きます。そして一人ひとりに最も適した指導を行うことができている。

今年度の各種学力調査の結果は次の表のようになっています。上戸小学校の児童は勉強でもよく頑張っていると言えます。

3年		4年		5年		6年				
国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	社会	理科	英語
→	→	↑	↑	↑	↗	↑	↑	↗	↑	↗
市平均との比較		県平均との比較		市平均との比較		県平均との比較				
市学力調査 (R6.4月実施)		県基礎学力調査 (R6.4月実施)		市学力調査 (R6.4月実施)		全国学力調査 (R6.4月実施)		県基礎学力調査 (R6.4月実施)		
同程度 (±2%)		2～5%上回る		5%以上上回る		2～5%下回る		5%以上下回る		
→		↗		↑		↘		↑		

校内百人一首大会 1月17日

1月17日(金)に校内百人一首大会を行いました。読み手は谷内口洋子氏(寺社)にお願いしました。児童は、緊張感漂う中、集中して取り組んでいました。2つの縦割り班対抗の団体戦で、対戦相手は当日の朝、くじ引きで決めました。児童数が23人なので、1人余りますが、若い先生が1人入りました。全部で12試合行い、勝った数が多い方の勝ちとしました。結果は両チームとも6勝6敗でした。そこで最終的に枚数差で勝敗を決めました。とても白熱した大会となりました。



音楽鑑賞教室 1月20日

オーケストラアンサンブル金沢による第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの弦楽五重奏の音楽鑑賞教室が行われました。仮設住宅の方々にも声かけをして参加していただきました。こんな近くで弦楽器の生演奏(しかもOEKの演奏)を聴くのは初めてでした。音色の美しさ、音の迫力を肌で感じることができました。仮設住宅の皆さんとの良い交流の機会にもなりました。オーケストラアンサンブル金沢の皆様、本当にありがとうございました。



校内書初め大会 入選

1年 加藤 優宗	4年 吾郷 梨愛奈
2年 吾郷 友梨奈	5年 谷内口 優月
3年 鷲 初叶	6年 徳力 海来

珠洲市百人一首かるた大会

低学年の部 準優勝
1年 一宮 美月

のと里山空港書道作品展

佳作 3年 鷲 初叶

百人一首頑張ろうカード認定証受賞

1年 一宮 美月 (100首)
1年 加藤 優宗 (100首)

2月 行事予定

3日(月)	・お招き会(14:00)入学説明会
4日(火)	・スキー・そり遠足
5日(水)	・朗生会との風づくり(1・2年生)
6日(木)	・ゴールデンタイム(2年生)
7日(金)	・心の授業(1・2年生)川原 ・俳句教室
11日(火)	祝日[建国記念の日] ・PTA特別行事
12日(水)	・委員会
13日(木)	・ゴールデンタイム(1年生)
18日(火)	・児童朝会
19日(水)	・家庭学習強化週間(～27日) ・避難訓練[弾道ミサイル対応]
20日(木)	・ゴールデンタイム(3・4年生) ・緑丘中体験入学(6年生)
21日(金)	・6年生を送る会
23日(日)	祝日[天皇誕生日]
24日(月)	振替休日
26日(水)	クラブ
27日(木)	ゴールデンタイム(5・6年生)

6年生を送る会・すこやか会修了式

2月21日(金) 13時15分より (受付12:40～)

※保護者の皆様、地域の皆様、ぜひお越しください。

1 年生

ことし、やりたいこと

わたしが、ことしががんばりたいのは、ピアノです。たとえば、「エリーゼのために」が、ひきたいです。そのために、まい日休まずピアノをがんばりたいです。れんしゅうでは、とまらずにひきたいです。

(一宮 美月)

ぼくが、ことしががんばりたいのは、たいこです。どうしてかというと、たいこきょうしつがあんまりなくてれんしゅうできないからです。たいこきょうしつを休まなければ、じょうずになれそうです。がんばりたいです。

(加藤 優宗)

ぼくが、ことしががんばりたいことは、かん字です。たとえば、いっぱいかん字をがんばってかきたいです。しゅくだいのかん字は、いつもていねいにかきます。こくごけんていが100てんになれるようにしたいです。

(中野 秀有司)

ぼくが、ことしががんばりたいのは、たいいくです。たとえば、おにごっこかなわとびをがんばりたいです。あと、しっぽとりとバナナおにもやりたいです。はやくはしれるようになりたいです。

(吉森 晴)



2 年生

今年、やりたいこと

わたしのやりたいことは、りょ行です。たとえば、みんなとおいしいごはんを食べたり、おみやげを買ったりしたいです。りょ行に行くことがすごく楽しみです。かぞくみんなで楽しいりょ行にしたいです。

(吾郷 友梨奈)

わたしが今年やりたいことは、かぞくでりょ行に行きたいです。たとえば、ゆう園地で、ジェットコースターにのってみたいです。はげしいけど、楽しいからです。いっぱいのっていたら、なれて何回ものれるようになるからです。

(角 珠々葉)

わたしが、今年やりたいことは、たこ上げです。たとえば、いろんな絵をかいたり、自分が好きな絵をかいたりしてみたいです。みんなで作って楽しい思い出にしたいです。きょ年とちがう思い出を作りたいです。

(三上 咲良)

ぼくの今年やりたいことは、かぞくで百人一首をやることです。たとえば、百人一首をやるとふだを、おぼえられるかもしれないし、ふだをおぼえると、はやくふだをとれるからです。まけないようにがんばりたいです。

(角野 晴隆)

わたしが今年やりたいことは、りょ行です。たとえば、ディズニーランドや、USJに行きたいです。USJに行ったら、マリオに会いたいです。ディズニーランドは、ホテルにとまれるから行きたいです。楽しみです。

(柚 みつめ)

3・4年生

2学期のふりかえりと3学期の
めあて～キャリアパスポートより～

漢字をがんばりました。たくさんのむずかしい漢字もていねいにすらすらと書けたからです。3学期は、じゅぎょうですすんで発表したいです。
(川端 純怜)

2学期は算数をがんばりました。小数やコンパスの勉強でいろいろと学ぶことができたし、あきらめずにとりくんだからです。3学期は道徳をがんばりたいです。

(鷺 初叶)

みんなのために協力することができました。3学期の目標は、1つのことに集中しすぎないことです。周りのことを考えて行動すればできると思います。

(三上 寛太)

勉強では、自分でわかるところは自分で考えて、わからないときは先生に聞いてとりくみました。3学期も全ての教科の勉強をがんばりたいです。
(寺下 蓮輝)

2学期は時間を上手に使うことができました。遊びからもどる時間を守れたからです。3学期は、スキー遠足があるのでがんばってすべてスキーのことを学んでみたいです。
(中野 煌有司)

算数のじゅぎょうで友だちの意見をまとめることができました。3学期は、まちがえた問題を家や学校で復習して、切りかえることをがんばります。
(吉森 心)

昼休みなど、休み時間に下級生にボールをかけてあげました。3学期は発表をがんばりたいです。人前で発表することをためらってしまうことがあるので、そうしないようにがんばりたいです。

(吾郷 梨愛奈)

だれにでも見やすい字を書くことができました。これからも意識していきたいです。3学期もみんなと仲良くすごして、あたたかい心でがんばりたいです。

(紺谷 洗斗)

5・6年生

今年やりたいこと・頑張りたいこと

今年やりたいことは、本をたくさん読むことです。最近、特にはまっている漫画があります。この漫画を全巻集めて読みたいです。本を読んでいるととても楽しい気分になります。
(加須屋 依里)

今年頑張りたいことは、相手の話をしっかりと聞くことです。例えば、相づちを打ったり、うなずいたりしながら友達の話の聞きたいです。そうすれば、友達も安心して話ができると思います。
(三上 逢海)

今年頑張りたいことは算数です。1学期には「単位量あたりの大きさ」の学習を頑張りました。3学期は「割合」の学習があります。難しいけれど、友達と伝え合いながら頑張りたいです。
(福田 彩蓮)

今年頑張りたいことはテニスの試合です。今年は私が所属しているすずジュニアが最後の年です。だから、より一層頑張ろうと思いました。また、新しく入部した子もいます。先輩として、キャプテンとして頑張りたいです。
(谷内口 優月)

今年頑張りたいことは、自分の部屋の掃除です。去年はだらけてしまい、なかなか片付けができませんでした。だから今年はこまめに掃除をしようと思います。
(家根 大翔)

今年頑張りたいことは、相撲の県大会で優勝することです。そのために、「しこ」をたくさんふみます。毎日200回ふみます。また、「ぶつかり稽古」もたくさんします。毎日十往復しようと思います。

(徳力 海来)